

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 安田 登 先生
2. 演 題 接着から考えるう蝕治療と修復処置
—「むし歯は治らない」から始めよう！—
3. 日 時 平成29年7月7日(金)15時00分 ～ 17時00分
4. 場 所 歯学部4階 特別講堂
5. 要旨 「むし歯は治らない」、そして「治せない病気」である。ならばう蝕にならないようにするのがベストであり、う蝕治療においては MI の概念が重要であることが容易に理解できる。接着歯学は、いかに接着技術を駆使しても本来の生体組織にはかなうべくもなく、生体を守ることにこそ接着が応用あれるべきであることを教えてくれた。むし歯は治らないことを、歯科医師も患者が共通の概念として認識すれば、歯の延命に繋がると信じている。

連絡先： 新田 浩（歯科医療行動科学分野 内線 5479）